

# 教育機関寄贈型私募債を発行

## 香川中部養護学校へ中国銀行と連名で設備を寄贈

### (株)高松アセットビルディング

(株)高松アセットビルディング(高松市上福岡町二〇六〇―二四 樋笠雅俊社長)は、「教育機関寄贈型私募債」三千万円を8月27日に発行。中国銀行が全額を引き受けた。

同日、樋笠社長と岡垣岳和(中国銀行高松支店長)が、香川県立香川中部養護学校(高松市田村町)を訪問。三好由香利校長に、連名で教育設備を寄贈した。

教育機関寄贈型私募債は、地域社会への貢献や子どもの成長支援を目的として、私募債発行企業が支払う手数料の一部で図書や備品などを購入。私募債発行企業が指定する地域の教育機関へ、発行企業と引受金融

機関が連名で寄贈する私募債。

高松アセットビルディングは2000年の創業以来、不動産売買仲介・不動産買取・リフォームと業容を拡大。同社の主顧客層は、住宅を初めて取得する子育て世代である。



樋笠社長

三好校長

岡垣支店長

「十八年にわたって当社を育てて

下さった地元高松に、恩返しができればと今回私募債を発行し、教育設備を寄贈させて頂いた。中部養護学校に通う幼児・児童・生徒の健やか

最短5分。スマホで、PCで、誰でもかんたんデザイン。

オリジナルTシャツ  
プリント代込みで1枚  
¥2,500~

株式会社ラブ・ラボ 0800-600-7007

ランズ感覚や運動能力の向上を図ることが出来る。

寄贈を受けた三好校長は、「当校には幼稚部から高等部(3歳〜18歳)までの四部があり、各部に適した平均台を頂きました。平均台は将来の就労に備えて、バランス感覚を養うのに必須の設備であるだけに、大変感謝しています。

また地元企業に、当校への理解を深めてもらえたことが何より嬉しいことです」と謝辞を述べた。

三好校長と懇談した樋笠社長は、「教育課程などのお話を伺っていると、我々地元企業にも何かお役に立てることがあるのではないかと感じました。貢献できることを検討していきたい」と抱負を語った。

岡垣支店長は、「当行では経営ビジョンとして、地域とともに発展していく銀行を目指しています。教育寄贈型私募債の引受は、高松支店とし

な成長に貢献できれば幸いです」と、樋笠社長は私募債発行に至る思いを語る。

両社が寄贈したのはウェーブバランス平均台四台で、波形の平均台上を歩くことで

では今回が初であり、設備の寄贈でお役に立てたことを嬉しく思っています」と感想を述べた。